

科目名				学年
特別講義 : Special Lectures				5E
教員名		各教員		
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	50分×30回	必修	講義・通年	○
授業概要	講義でカバーできない、先端技術や他分野のトピックス、また、進路指導に関する講演をする。			
到達目標		評価方法		
(1) 講演を聞いてまとめること。 (2) 各講演を聞き、知識を広めること		各講義のまとめ(レポート)により評価する(100%)。		
学習・教育目標	(D)①	JABEE基準1(1)	(d)-(2)-a)	
授 業 計 画	回	項目	内容	
			ナノテクノロジー、デジタル放送など新しい研究、応用技術のトピックスや企業の技術発展、職業選択など進路指導に関わる講演などを、大学、企業、卒業生に依頼して実施する。	
			[平成22年度の講義題目] ・無線回線の誤り訂正符号術 ・宇部地域産業の発展 ・知的財産制度の概要 ―特許制度を中心に― ・Si量子デバイスと分子バイオデバイス ・半導体表面のナノテクノロジー ・新たな挑戦 ―先端科学研究から科学オリンピックまで―	
自学自習の内容	課題としてレポート(報告書)を課す。			
関連科目				
教科書	担当教員が指示する。			
参考書	担当教員が指示する。			
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。			
副担当教員				
備考				